



学校、家庭、そして地域の方々と一緒に・・・

# めぐり

～宇和津小学校地域だより～

宇和島市立宇和津小学校

2025年 11月19日 発行

令和 7年度 第 8 号

文責：地域学校協働活動推進員



## 郷土料理「鯛さつま汁」「ふくめん」に挑戦！（5年生）

宇和島友の会の方を講師に招き、宇和島の郷土料理について学びました。作り方を優しく丁寧に教わりながら、一緒に調理しました。



火で炙って、香ばしくするのよ！！



滑らかになるまで、頑張ろう！

すり鉢で鯛の身を滑らかになるまですり潰し、麦味噌と和えました。骨で取った出汁で様子を見ながら少しずつ伸ばしました。

「初めて食べたけれどおいしかった。」「ふくめんの下が糸こんにゃくだとは知らなかった。」等、初めての学びや経験がたくさありました。

公民館事業と連携し、公民館が講師とともに準備や段取りの全てをしてくださいました。魚の身をほぐしたり、骨を取ったり、手の掛かる下ごしらえを事前にしていただいています。温かい交流が印象的な、地域ならではの学習をすることができました。本当にありがとうございました。

ミカンの皮を使うの！知らなかった！



きれいに盛り付け！崩すの嫌だな・・・。

糸こんにゃくを調味料で炒め煮し味付けをしました。ミカンの皮やネギの薬味を刻んで、割り箸を使ってきれいに盛り付けました。

## 伊達博物館に学ぶ

### ハツ鹿踊りについて（4年生）

秋祭りの直前に、伊達博物館の学芸員さんに来校していただき、市指定無形民俗文化財で江戸時代から伝わるハツ鹿踊りや秋祭りについて詳しく解説していただきました。衣装には鹿や秋の七草が描かれていること、7頭の雄鹿が隠れている1頭の雌鹿を探し当て喜び歌であることを教わりました。児童たちはハツ鹿について初めて知ったことも多かったようで、学芸員さんに授業の感想をしっかりと伝えていました。



### 仙台伊達家と宇和島伊達家のつながり（5年生）

5年生が伊達博物館の特別展を見学しました。仙台伊達家と宇和島伊達家は初代藩主の親子関係からその後も深くつながり合い、両家に共通する年中行事、刀鍛冶や名刀のルーツについて、学芸員から丁寧に解説していただきました。当時の藩主が身に着けた甲冑や今も輝く名刀はとても迫力がありました。



## 秋祭り！宇和津っ子、宇和島の伝統文化継承中！



宇和津彦神社の秋祭りが行われ、ハツ鹿や猿田彦、牛鬼等のお練りが厳かに華やかに街中を練り歩きました。地域行事での活躍や交流を通して、宇和島への郷土愛が子どもたちの心に育まれていることでしょう。

**宇和津小学校ホームページ** 検索ワード：宇和津小学校 <https://uwatsu-e.esnet.ed.jp>

学校生活の様子や、様々な地域学校協働活動が紹介されています。是非、御覧ください！

